

## 第4学年 国語科学習指導計画

### 1. 単元名 筆者の考えの進め方をとらえ、自分の考えを発表しよう

教材名 「動いて、考えて、また動く」 高野 進 （指導時期：5月中旬）

### 2. 単元の目標

- ・文章を読んで考えたことを発表し合い、一人一人の感じ方の違いに気づくことができる。
- ・筆者の考えを読み取るために、事実と意見の関係を捉えて、段落相互の関係を考えることができる。

### 3. 指導計画（全8時間）

時	おもな学習活動（第二課題は●）	◎指導上の留意点 ☆評価
一 次	<p>1 ○「興味をもったことと、それについての自分の考えを発表しよう」という学習課題を設定し、学習の見通しをもつ。</p> <p style="text-align: center;">～『大きな力を出す』の読み取り～</p> <p>2 ○「大きな力をだす」を通読し、文章構成と話題を捉える。</p> <p>○筆者の考えや考えの進め方を捉える。 ・「中」にどんなことが書いてあるか確かめる</p> <p>○読んで興味をもったことや考えたことを発表する。</p>	<p>◎「いつもきをつけよう」を読み、説明文の構成やどんな読み方をしてきたかを確かめる。</p> <p>◎「初め・中・終わり」の構成をつかむ。</p> <p>◎「大きな力を出す」の文章全体を三つのまとまりに分け、段落どうしの関係について考えさせる。</p> <p>◎「事実」と「説明」という言葉でまとめ段落相互の関係を押さえる。</p> <p>☆文章全体の構成を捉えるとともに段落どうしの関係や筆者の考えの述べ方について考えている。</p>
3	<p>○「大きな力を出す」の組み立てを確認する。</p> <p style="text-align: center;">～『動いて、考えて、また動く』の読み取り～</p> <p>○「動いて、考えて、また動く」を通読し、文章構成と話題を捉える。</p> <p>○「大きな力を出す」と「動いて、考えて、また動く」の共通点について考える。</p> <p>○全文を「初め」「中」「終わり」に分けて、文章構成をとらえる。</p> <p>〈読みの課題を作り、筆者の考えを読みとろう。〉①</p> <p>○第一段落に書かれた筆者の考えを、ノートに書き出す。</p>	<p>◎「大きな力を出す」がどんな組み立てだったかを思い出させる。</p> <p>☆「動いて、考えて、また動く」を読み、話題と文章構成を捉えて、「大きな力を出す」との共通点について考えている。</p> <p>◎文章構成について気づいたことがあるか</p> <p>☆形式段落に番号を付けたり、全文を三部構成に分けることができる。</p>

<p>二 次</p>	<p>4 筆者がその考えになったきっかけについて、読みとろう。② ○筆者が工夫し始めたきっかけを読みとる。</p> <p>●筆者が疑問に感じたことを読みとる。</p> <p>5 〈筆者はどう動いて、何を考えたかを読み取り、自分の考えをもと。〉③・④ ○筆者はどんな動きをしてみたか。</p> <p>6 ●筆者は何を考えたか。</p> <p>〈筆者がどう動いて、何を考えたかを読み取り、自分の考えをもと。〉⑤・⑥ ○2 つ目の動きと考え、うでのふりについて筆者の考えをまとめる。 ○「中(2～7段落)」の小見出しを考える。</p>	<p>◎「」でかこまれたキーワードに注目させて読みとらせる。 ☆工夫し始めたきっかけ・疑問があったことを読みとっている。</p> <p>◎どう書いたらいいか困っている子には、納得できるか・できないかだけでも書くように声をかける。 ☆筆者の行動や考えを読みとり、自分の考えをもっている。</p> <p>◎困っている児童には、友だちの考えを参考に書き方を知り、まねして書いてみるようにすすめる ☆筆者の行動や考えを読みとり、自分の考えをまとめている。</p>
<p>三 次</p>	<p>7 〈7段落で筆者はどんな考えをもっているのかを読み取り、自分の考えをもと。〉⑦ ○筆者の考えを読みとる。</p> <p>8 〈最後まで読み、筆者の考えを読みとろう。〉⑧ ○これまでの学習のまとめをする ○学習を通して、考えたことや気づいたこと、できるようになったことなどをノートに書く。</p>	<p>◎板書の言葉を参考にして、まずは考えを話させ書かせるようにする。 ☆筆者が自分の経験から考えたことをとらえ、自分の考えをまとめる。</p> <p>◎「中」で読んできたことや、初めの段落の学習を振り返り、筆者の考えにせまれるようにする。 ☆筆者の考えや自分の考え、気づいたことなどを書いている。</p>